

兒こ雷らい也や豪傑譚こうせつたん
 上の卷じふ



^13
 3878
 39

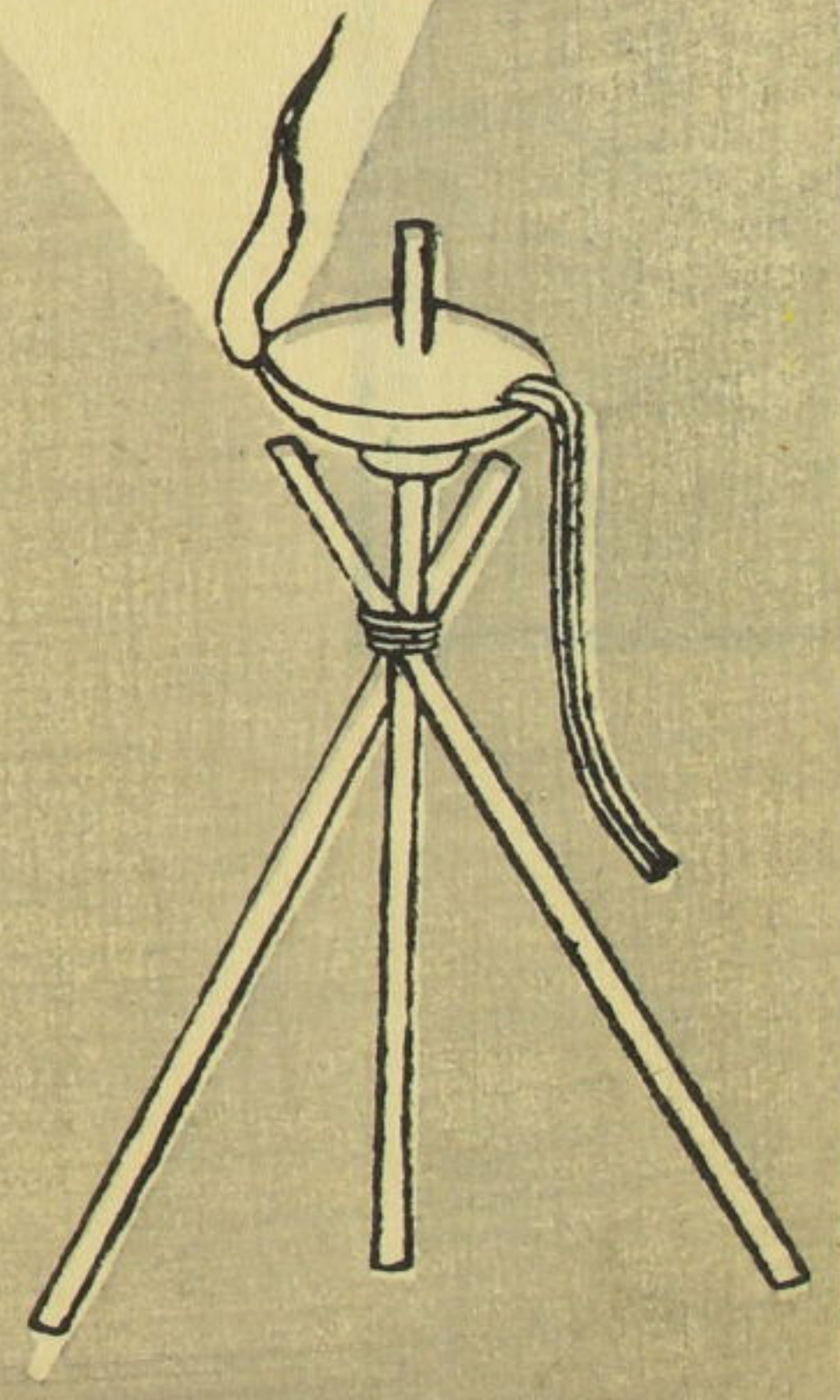


へ13
3878
39

兒雷也
豪傑譚

上卷

一 柙の亭作
一 壽の画



柙
市
棒

前巻も言此書元稿美圖垣大入中頃二筆菴の著述多終繼
 の名ゆゑ英泉子に至て文中聊誤あり一度兒雷也が手小偏入藥籠を
 勇見之助が彼所持一殺害され一母梢と存生様ふひ且尾形弘純の筑
 此の城主と一編ふあると越後の領主なりとせり予ハ笑顔子の條小儀
 五編より後行衛簡老漢於強と尋て用お彼是と補叙されも惠吉と
 亦補正ぐて一さふのつ錯ちるがらも藥籠の事と死々人を生る小き
 一の最良あり藥小依て回生と看るるく頗妙文一筆菴が無二筆の
 名譽と讚美するの余り叙詞小換て誌るるなり

嘉永壬子年正月

柳下亭種員識





越後領主
月影照時の
息男
深雪之助
照道

白土の
田毎前



夫木集
くれなゐの
色もつゝ
候ねれ
あぢの
あぢの

同家
中老
関屋

重家々集

廿日中傳

あつちのれ

あつちのれ

あつちのれ

あつちのれ

あつちのれ

詞花集

ささき

あつちのれ

あつちのれ



勇
細
手

あつちのれ

あつちのれ

あつちのれ

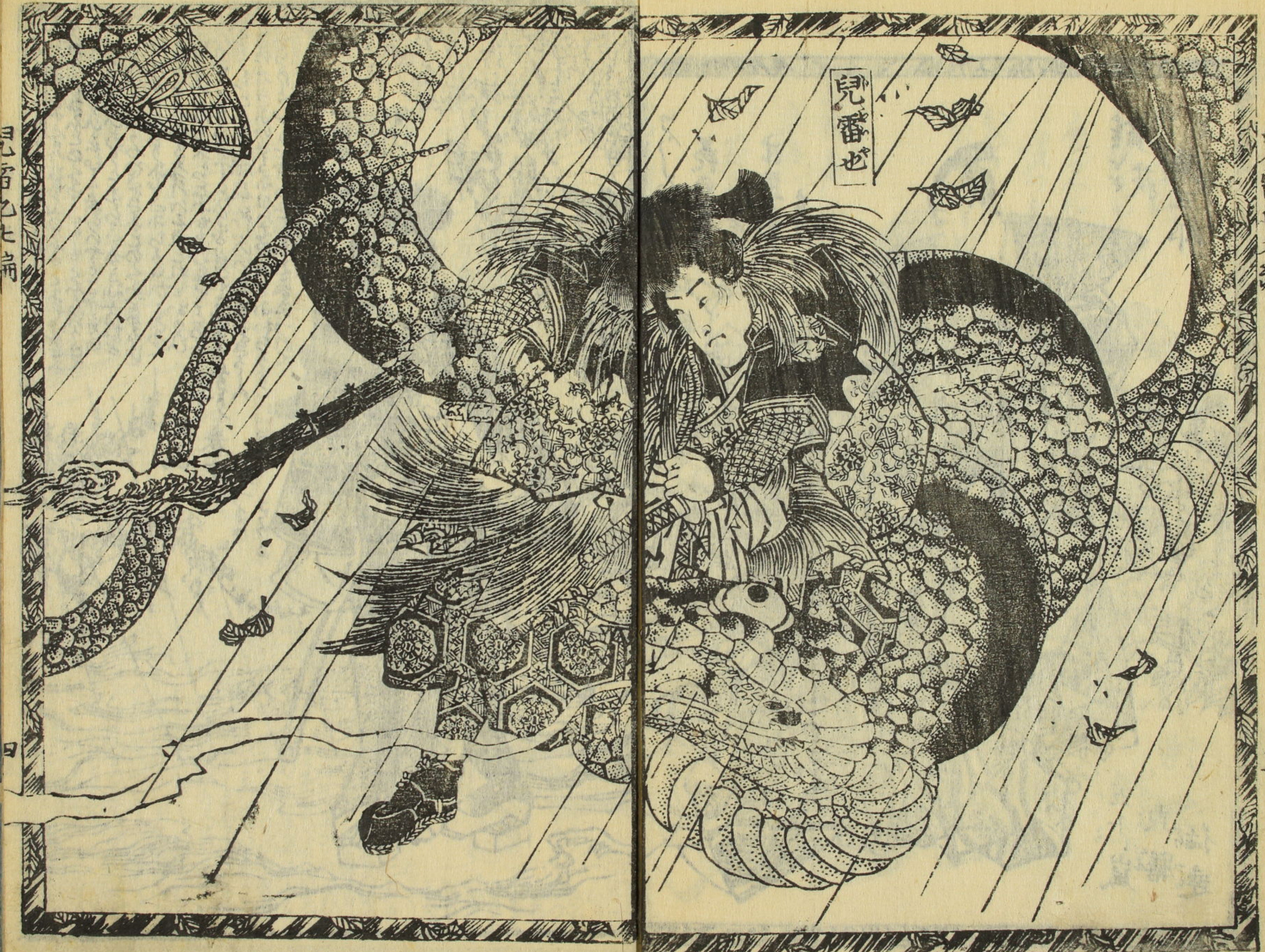
あつちのれ



濱
萩

陸
三郎

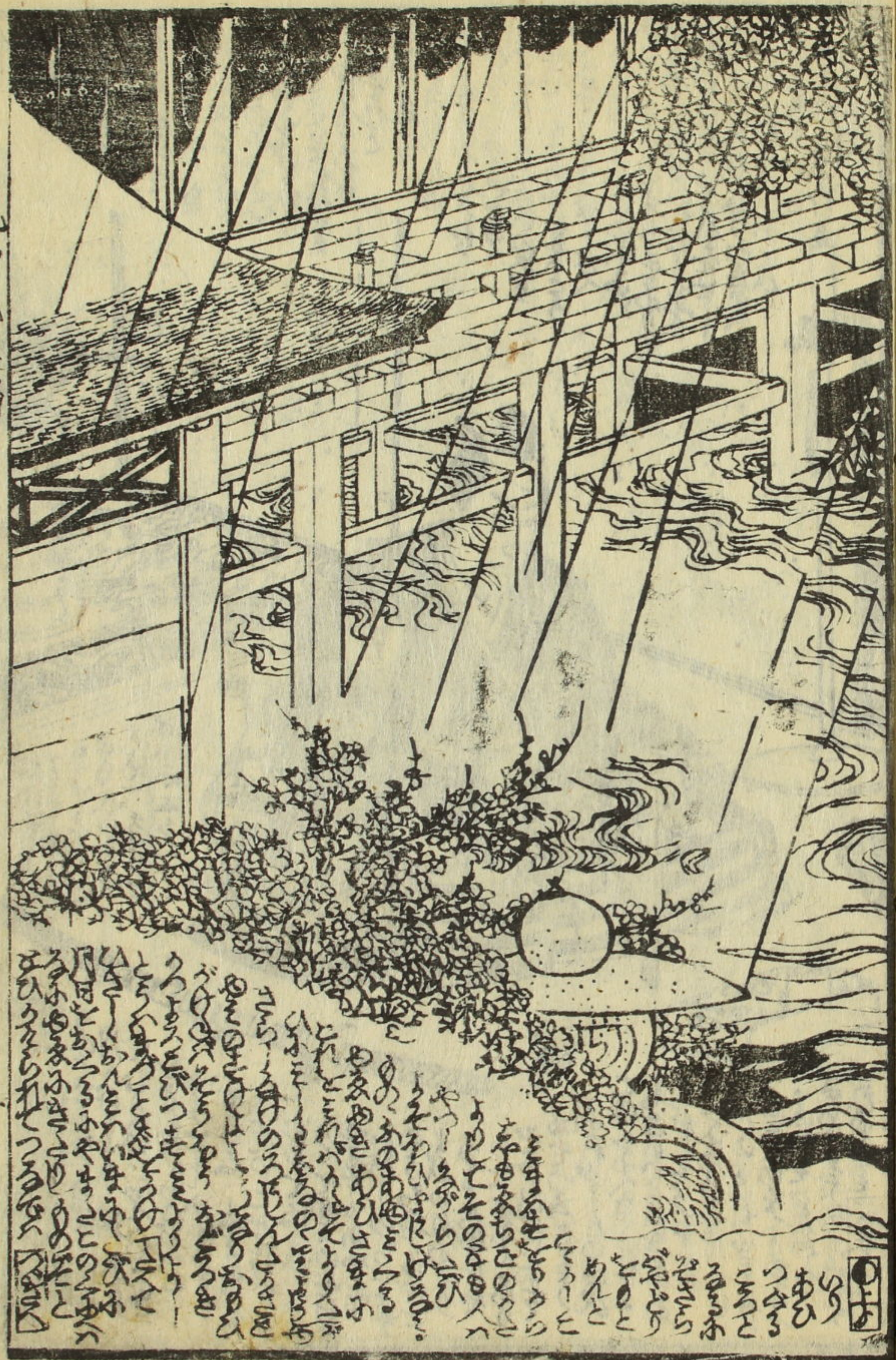
五
十
嵐
典
膳
猛
連



兒番也

三番出

三番出



此の建物は、
 江戸の大名屋敷に
 ありしものなり。
 其の構造は、
 極めて堅固にして、
 火災に耐えしむる
 爲めに、
 此の如き
 構造を
 用ひしものなり。
 其の
 庭園は、
 極めて
 美しいもの
 なり。
 其の
 石燈籠は、
 江戸の
 名物にして、
 其の
 形は、
 極めて
 美しいもの
 なり。



番神堂

此の人物は、
 江戸の大名に
 ありしものなり。
 其の服装は、
 極めて豪華にして、
 其の
 髪飾は、
 江戸の
 名物にして、
 其の
 形は、
 極めて
 美しいもの
 なり。

此画

巻中

此の人物は、
 江戸の大名に
 ありしものなり。
 其の服装は、
 極めて豪華にして、
 其の
 髪飾は、
 江戸の
 名物にして、
 其の
 形は、
 極めて
 美しいもの
 なり。

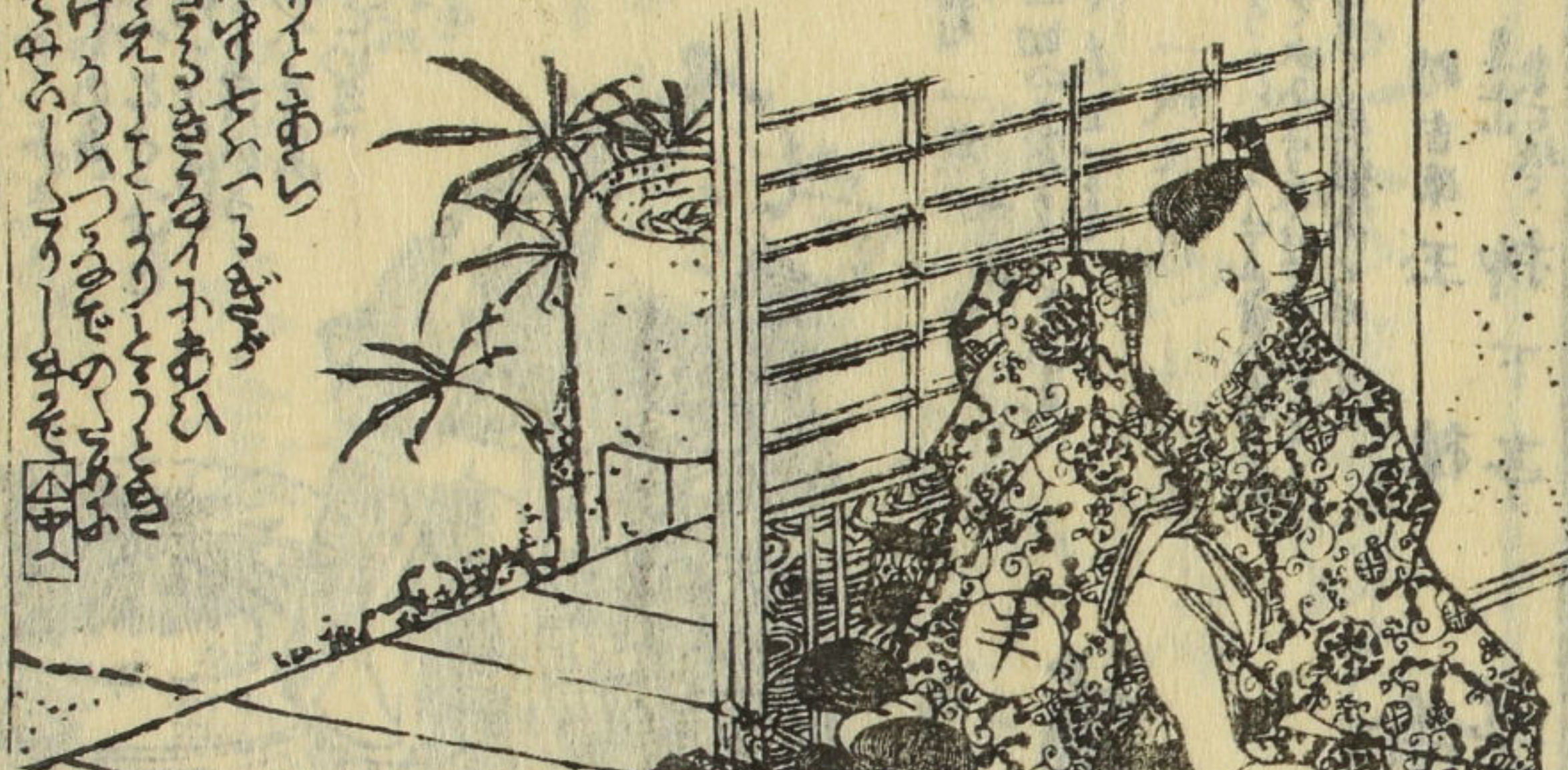
ついでに舟の
しんととまるあそ
ぶつり川中へり
ころむらひのさ
たふもつふふま
このよくさびた
あつるものり
あつせされがと
たごうけん
まらちち
うれい
うさう
うんをうま
さまらり
そのまふ
ゆさちがひ
このま
あひむ
ひつ
ころ入れ
うの
あひ
かの方
のさ
さ
その人
あ
あ



ついでに舟の
しんととまるあそ
ぶつり川中へり
ころむらひのさ
たふもつふふま
このよくさびた
あつるものり
あつせされがと
たごうけん
まらちち
うれい
うさう
うんをうま
さまらり
そのまふ
ゆさちがひ
このま
あひむ
ひつ
ころ入れ
うの
あひ
かの方
のさ
さ
その人
あ
あ

あつるものり
あつせされがと
たごうけん
まらちち
うれい
うさう
うんをうま
さまらり
そのまふ
ゆさちがひ
このま
あひむ
ひつ
ころ入れ
うの
あひ
かの方
のさ
さ
その人
あ
あ

ついでに舟の
しんととまるあそ
ぶつり川中へり
ころむらひのさ
たふもつふふま
このよくさびた
あつるものり
あつせされがと
たごうけん
まらちち
うれい
うさう
うんをうま
さまらり
そのまふ
ゆさちがひ
このま
あひむ
ひつ
ころ入れ
うの
あひ
かの方
のさ
さ
その人
あ
あ



あつるものり
あつせされがと
たごうけん
まらちち
うれい
うさう
うんをうま
さまらり
そのまふ
ゆさちがひ
このま
あひむ
ひつ
ころ入れ
うの
あひ
かの方
のさ
さ
その人
あ
あ

此の品は...
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百

方 玉壺生肌膏 一具 廿六孔
金瘡 奇功紙 一枚 廿四孔
即愈
製菓所 新吉原 玉 樓
取次所 真山 柳下亭



此の品は...
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百

種員作國輝画

書肆 地本 問屋

芝神明前 和泉屋 市兵衛

銀座四丁目 同支店

一 兎雷也豪傑譚 四拾貳篇

二 休草紙 拾五篇

一 風俗淺間嶽 拾四篇

一 黄金水大盡盃 拾七篇

